令和7年度 長野県森林づくり県民税活用事業 木曽地域の実施内容

長野県木曽地域振興局

1 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり

(1) 再造林の加速化

・2050ゼロカーボンの実現に向け、民有林人工林を若い森林に更新する再造林を加速化させる。 主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援する。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業計画	補助率	予算額
・再造林	市町村、森林組合、N P O法人、森林所有者 の団体等	再造林面積 580h	10/10	230,760

【木曽地域】 (単位: ha)

事業内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
再造林面積			2.97	1.66			4.63

(2) 防災・減災のための里山整備

・ 未整備の里山のうち、防災・減災のための優先的に整備が必要な里山の間伐等の森林整備を支援する。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業計画		補助率	予算額
・間伐(搬出間伐を含む) ・路網整備	市町村、森林組合、N PO法人、森林所有者 の団体等	間伐面積	527	9/10	141,775

【木曽地域】 (単位:ha)

事業内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
間伐面積		12.15	8.88	6.5	2.37	5.2	35.10
间况如何		12.13	(11.76)	(8.00)	(4.74)	(9.20)	(45.85)

()は獣害防除を含む

2 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり

(1) 開かれた甲山整備事業

- ・地域住民が自ら整備・利活用に取り組んできた里山について、多くの県民等が利用できる「開かれた里山」としての仕組みづくりや整備を支援する。
- ・地域住民等による里山の森林管理体制を確立するため、整備・利用計画の樹立や資機材導入等の 活動基盤整備を支援する。

【県全体】 予算額: 千円

事業内容	事業主体	R7年度	ま 事業計画	補助率	予算額
開かれた里山の整備		県民が広く親しめる里	1025元	9/10以内	32,874
整備・利用計画の樹立、資機材 導入等活動基盤整備の支援	進協議会	山整備利用 地域の箇所 数	10箇所	10/10以内 3/4以内	23,472

【木曽地域】 (単位:箇所、千円)

事業四	内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
里山の整備 (修景林間	箇所数			2				2
整備)	要望額			9,045				9045
里山の整備 (里山利活用	箇所数			2				2
の推進)	要望額			974				974
資機材導入	箇所数							0
東城 彻等八	要望額							0

(2) 木造・木質化支援事業

- ・広く県民が利用する施設等での県産材利用を支援し、モデル性の高い施設整備の木造・木質化等 を推進する。
- ・小中学生等を対象とした木工教室などの木工体験活動を支援する。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事	業計画	補助率	予算額
広く県民が利用する施設等の木 造・木質化	県、市町村、民 間事業者等	木造・木質化等	11箇所	2/3以内	59,900
木工体験の推進	木材関連団体	の箇所数	工工四 ///	3/4以内	1,500

【木曽地域】 (単位:箇所、千円)

事業内容	町村	事業主体	施設名	要望額	備考
施設の木	南木曽町	(株)勝野木材	ショールーム	2,000	
造・木質化	113* [* 12 3	(117) 133 23 1 1 1 1	7 7 7 4	_,~~	

(3) やまほいくのフィールド整備や学校林の整備等

- ・自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し整備費用を支援する (県民文化部所管事業)
- ・地域の里山や学校林を利活用して行う森林環境教育を支援する。

【県全体予算額】 予算額: 千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業計画		補助率	予算額
信州やまほいく認定団体保育環 境向上事業	信州やまほいく認 定園	フィール、整備 の箇所数	8 箇所	1/2以内	6,000
学びと育ちの森づくり推進事業	市町村等	学校林整備 の箇所数	6箇所	1/2以内	6,500

【木曽地域】 (単位:箇所、千円)

K T T T T T T T T T T T T T T T T T T T							· · · — · —	,,
事業に	内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
やまほいく のフィール	箇所			未	定			0
ド整備	要望額				Æ			0
学校林の整	箇所			1	1			2
備支援	要望額			485	280			765

(4) まちなかの緑・街路樹の整備(建設部所管事業)

- ・信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく街中の緑地整備を支援する。
- ・街中の緑地保全の推進及び支援を行う。
- ・景観形成のための街路樹の整備・植樹を推進する。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度事	業計画	補助率	予算額
まちなかの緑地整備	市町村	箇所数	5 箇所	9/10	4,000
まちなかの緑地保全	県 市町村	保全延長	9.5km	- 9/10	17,840
観光地の景観整備	県	整備延長	5.8km	_	10,000

【木曽地域】 (単位:箇所、千円)

事業区	内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
まちなかの	箇所							0
緑地整備	 事業費			該当	おし			0
まちなかの	箇所			■女 业	<u> </u> なし			0
緑地保全	事業費				ra U	<u> </u>		0
観光地の景	箇所	_						0
				該当	iなし			
観整備	事業費				1.0.0			0

3 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業体への支援

(1) 森林サービス産業など森林の多面的利用の支援

・健康・教育・観光等の多様な分野で森林空間を活用する取組を支援する。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業計画		R 7年度 事業計画		R7年度 事業計画		補助率	予算額
・森林サービス産業活動支援	町村、サービス産 業事業体	森林サービス産業 に取り組む地域プロジェクト数	10	定額	30,629				

【木曽地域】 (単位:千円)

事業に	内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
森林セラピー	件数	1						1
基地整備	要望額	1,000						1,000

4 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決

・第3期まで実施していた市町村ごとの定額配分による森林づくり推進支援金を、森林環境譲与税 との関係を整理して、地域において必要度が高い事業に再編し、メニュー化して支援を行う。 支援内容

「ライフライン等保全対策」ライフライン等を保全するための支障木等の伐採

「観光地の景観整備」観光地の魅力向上に向けた森林整備

「緩衝帯の整備」野生鳥獣による被害防止のための森林整備

「森林の病害虫被害対策」病害虫被害による枯損木の有効活用等

・市町村が管理する準用河川区域及びその周辺の河畔林のうち、市町村が行う防災効果の高い箇所での除間伐を支援する。(建設部所管事業)

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事詞	業計画	補助率	予算額
ライフライン等の保全対策	市町村	整備箇所数	20箇所	9/10以内	40,000
観光地の景観整備	市町村	整備箇所数	20箇所	9/10以内	24,300
緩衝帯の整備	市町村	整備箇所数	35箇所	9/10以内	28,000
森林の病害虫被害対策	市町村	被害木処理材積 枯損木利活用材積	800㎡ 2,800㎡	1/2以内 9/10以内	74,000
河畔林整備事業	市町村	整備箇所数	17箇所	9/10以内	42,480

【木曽地域】 (単位:千円)

事業区	内容	上松町	南木曽町	木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	計
ライフライン	件数			1		1		2
212212	要望額			2,000		2,000		4,000
観光地景観	件数			1				1
既儿也呆既	要望額			842				842
緩衝帯整備	件数	1		1	1			3
极闰巾正佣	要望額	1,400		750	1,400			3,550
病害虫対策	件数							0
州古玉刈水	要望額							0
河畔林整備	件数	1	1					2
7つですりか 正 川田	箇所	1	1					2

5 森林税の普及啓発、評価・検証

(1) みんなで支える森林づくり推進事業

- ・森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深め、多様な主体による森林づくり を促進するため広報・普及啓発活動を実施する。
- ・また、県民会議、地域会議による税活用事業の評価・検証を行います。

【県全体予算額】 予算額:千円

事業内容	事業主体	R7年度 事業計画	補助率	予算額
・広報、普及啓発 ・県民会議等開催	県	県民の理解を深めるための広 報・普及啓発活動等	1	7,128

【木曽地域】 (単位:千円)

事業内容	要望額	備考
木曽地域会議の開催(2回)	317	
森林税の普及啓発(広報活動)	110	
計	427	